



岩手県教育研究所連盟事務局
 岩手県立総合教育センター
 〒025-0301 花巻市北湯口2-82-1
 平成19年7月12日発行 第8号
www1.iwate-ed.jp/kenkyouren/



県教連のさらなる発展を

岩手県教育研究所連盟 会長 伊藤 勝

(岩手県立総合教育センター所長)

岩手県教育研究所連盟は、県内各地の教育研究機関相互の連携を密にし、教育に関する調査・研究の充実を図り、もって本県教育の向上に寄与することを目的として、昭和33年に発足し、本年度で50年目を迎えます。

この間、加盟機関も年々増え続け組織的にも充実し、各地域の実態に応じた教育の実現・普及につとめ、研究・研修分野において大きな成果をあげてきたところです。

昨年度は、釜石市におきまして、平成18年度岩手県教育研究所連盟定期総会・研究協議会を開催いたしました。

また、所員研修会として、全国特殊教育センター協議会総会・研究協議会岩手大会に参加頂き、特別支援教育について活発な話し合いがなされました。

加えて、1月の岩手県教育研究発表会においては、多くの研究所から発表をいただき、充実した発表会にすることができました。

このように、組織的・内容的に充実してきた本連盟ですが、一昨年度からの市町村合併等によりまして、加盟機関がこれまでの25機関から17機関となり、定期総会は予算減のため、今年度から総合教育センターでの1日開催にな

りました。

定期総会後の研究協議会及びその後の全体会では、各教育研究所から提出された協議題等をもとに話し合いが行われました。

協議題として要望の多かった内容は、「学力の向上」「不登校対策」「特別支援教育の充実」「所員の研究への支援」などでした。

研究協議会では、これらの内容も含めて、「学力向上に関する分科会」「児童生徒への教育的支援等に関する分科会」「所内の研究体制及び研究成果の普及に関する分科会」の三つの分科会に分かれて、研究協議を深めました。

また、その協議に先立って行われた各研究所からの事業計画の交流では、「教員の資質の向上」「児童生徒の実態調査」等、各研究所が抱えている共通の課題について意見交換が行われました。

研究協議の成果を各研究所の今後の運営や研究・研修等に役立てていただければ幸いです。

なお、9月には、盛岡市先人記念館長吉丸蓉子先生を講演講師にお迎えし、所員研修会を開催いたしますので、多くの先生方のご参加をお願いいたします。

平成19年度定期総会の報告

平成19年5月16日(水)、総合教育センターを会場にして、平成19年度岩手県教育研究所連盟定期総会及び研究協議会が開催されました。

定期総会では、昨年度事業についての報告並びに今年度事業予定についての承認がなされました。また、分科会では、各研究所の事業内容の交流を図るとともにテーマに基づいた協議がなされました。

定期総会で決定された役員は右のとおりです。

また、各分科会及び全体会の協議等の様子は2面に掲載しました。

平成19年度岩手県教育研究所連盟役員

会 長	伊藤 勝	教育センター所長
	阿部 敬行	盛岡市教育研究所長
	佐藤 拓美	花巻市教育研究所長
理 事	河東 眞澄	釜石市教育研究所長
	中川 誠悦	教育センター研修部長
	上杉 則篤	矢巾町教育研究所長
監 事	川村 秀彦	紫波町教育研究所長
	佐藤 卓	教育センター企画調査室長
	桑原 良幸	教育センター研修主事
事務局	佐々木 真	教育センター研修主事

■ 平成19年度研究協議会の様子 ■

研究協議会は、3分科会に分かれ、その後全体会を行いました。協議の柱に沿って活発な意見が出されましたので、その一部を紹介します。

■ 第1分科会 ■ テーマ『学力向上に関する分科会』

第1分科会では、各種検査の生かし方や授業改善について協議されました。

各種検査の生かし方については、各研究所ともに分析を生かしていくことが今後大切だという基本姿勢を確認しました。

また、具体的な取組として「学習指導専門員等を生かし、市や学校としての目標値をもった取組」や「生活実態を学力向上につなげている取組」等が紹介されました。

授業改善では、数値に振り回されることなく、発達段階を踏まえた指導や教師の資質を向上させる取組をしていくことの大切さについて協議がなされました。



■ 第2分科会 ■ テーマ『児童生徒への教育的支援等に関する分科会』

第2分科会では「不登校児童生徒への対応」と「学校との連携」について主に協議されました。

連絡表を活用して学校との連携をよりよくした取組や不登校児童生徒と教育相談員さんが顔を合わせて対応することで成果があがっている事例等について報告がありました。

また、学習指導を充実させることで不登校が減っているという報告や就学前教育で効果をあげている取組や課題についても協議がなされました。



■ 第3分科会 ■ テーマ『所内の研究体制及び研究成果の普及に関する分科会』

第3分科会では主に「所員研究・研修の進め方」と「研究成果の普及」について話し合われました。

所員の研究・研修の進め方については、学校に負担をかけぬよう研究所の研究を推進する際に留意すべき点や学校のニーズを把握する方法等について情報交換がされました。

また、研究成果の普及については、研究所のホームページを活用している例や指導案や授業記録をメールマガジンで情報提供している例、CDやリーフレットを活用し予算削減を図った例等が紹介されました。



■ 全体会 ■ 分科会報告、まとめの協議



全体会では、各分科会の報告とそれに対する質疑応答を中心に協議が行われました。

全体のまとめとして、当連盟の会長伊藤勝（総合教育センター所長）が、学力観の変遷等について、協議内容を踏まえて話しました。

また最後に、理事中川誠悦（総合教育センター研修部長）が「教育課題の今日的な視点」と題して協議の講評を行いました。その中から今後大切にすべきことの概要をまとめると、①今後も国や県の動向に注視して

いくこと②外部への情報発信を大切にしていくこと③Gアップシート等総合教育センターの研究や資料を活用してほしいということです。

これらのまとめや講評等を参加者全員で確認し、全体会を閉じました。



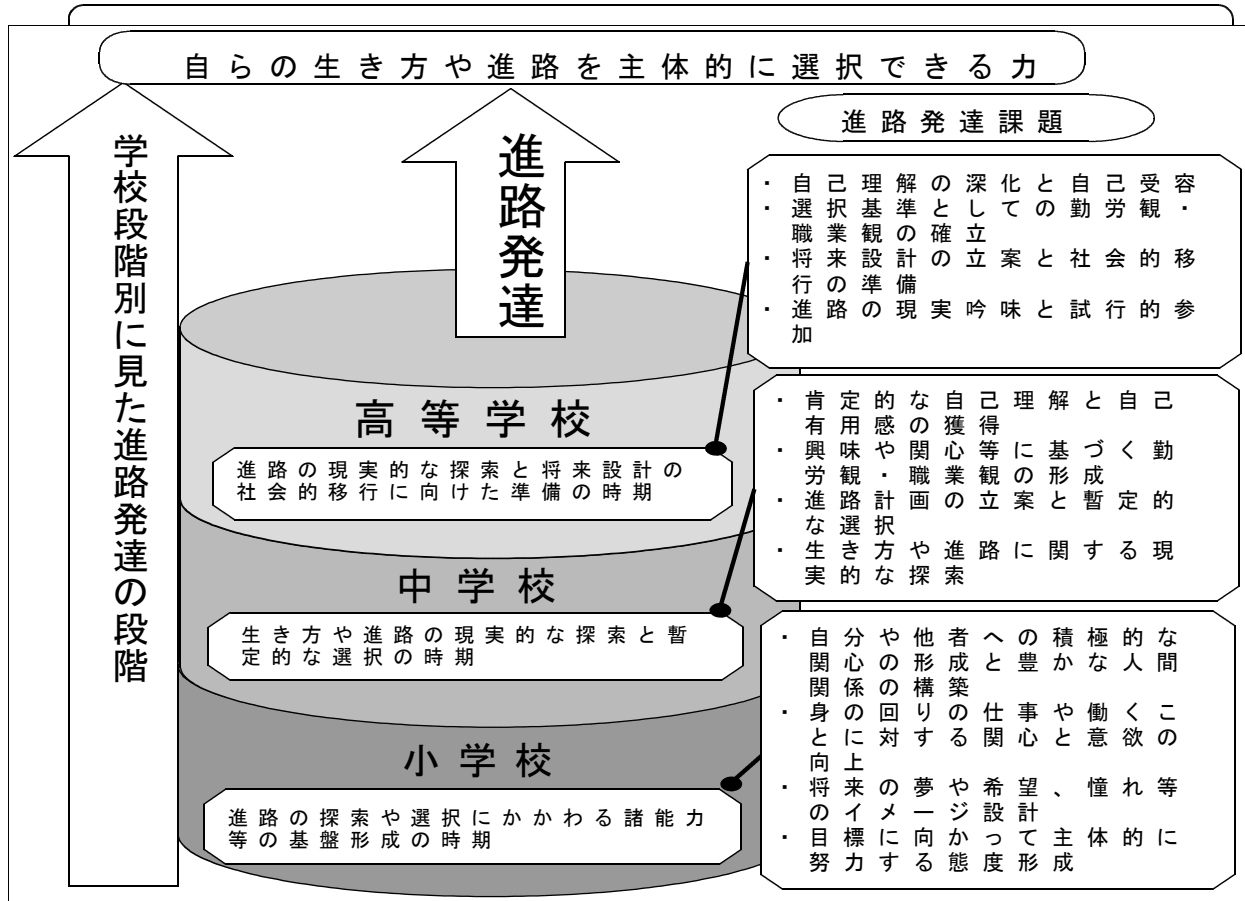
分科会の協議の中で、キャリア教育にかかわる話題がありました。平成19年度の岩手県教育委員会の重点にもなっているキャリア教育とはどのようなものなのでしょうか。

ワンポイント掲示板

キャリア教育の基本的な考え方（教育研究岩手2006第94号「小学校におけるキャリア教育の進め方」から抜粋）を総合教育センターでは次のようにとらえています。

キャリア教育ではぐくむ力とは

- 自らの人生において、自分らしさを発揮しながら主体的に自己実現を図る力
- 情報を適切に判断したり、思考したりしながら、自分の考えを確立する力



子供たちの発達段階に応じて進路発達課題を設定し、達成させていくよう設定しています。その際の基本的な考え方として次の2点がポイントになります。

- 1 現行の教育活動をキャリア教育の視点から見直す
- 2 教科等の各教育課程にキャリア教育で培いたい諸能力を計画的・系統的に位置付けていく

キャリア教育は、決して「新しい教育活動を始める」ことではありません。「よりよい人間関係の構築」「仕事に対する責任感」「目標に向かって努力する態度」…等々の指導内容はこれまでも様々な教育活動の場で指導されてきていることです。また、教科等の学習の中には、働くことや職業への興味・関心を高めたり、社会生活を支える役割の大切さを理解したりするなどのキャリア教育の学習の要素が多くあります。

キャリア教育を始める際には、めざす子ども像に鑑みながら、まずは今ある教育活動をキャリア教育の視点から見直すことが出発点になります。現行の教育活動を生かしながら、各教育課程にキャリア教育で培いたい諸能力を計画的・系統的に位置付け、キャリア教育指導計画を作成していくことが大切です。

総合教育センターでは、各研修講座や随時研修等により、先生方の研修を支援しています。お気軽にお問い合わせください。当センターのWebページから、講座等の内容の閲覧が可能です。

教員だれもが身につけたい資質とは ! 所員研修会を開催

平成19年度岩手県教育研究所連盟所員研修会を、総合教育センターで開催します。
各教育研究所からたくさんの先生方の参加をお待ちしています。

- 1 期 日 平成19年9月4日(火)
- 2 会 場 岩手県立総合教育センター 大会議室
- 3 対 象 加盟市町村教育研究所の所員及び研究協力員、相談員等教育関係者
- 4 目 的 教師の資質向上について学び合うことをとおして研究所事業の充実に資する。

5 日程・内容

9月4日(火)

12:30 13:00 13:20

15:00 15:10

16:20 16:30

受付	開会 行事	講 演	休 憩	講義と演習	閉会 行事
----	----------	-----	--------	-------	----------

【内容】

講演

講師 盛岡市先人記念館長 吉丸 蓉子 氏

演題 教師の資質とは - 心の教育と学力向上 -

講義と演習

講師 総合教育センター 研修主事 鈴木 敏彦

演題 授業研究会の活性化のために - ワークショップ型研究会の進め方 -

6 参加申込

別紙様式により、総合教育センターの県教育研究所連盟事務局あて申し込むこと。

7 申込方法

参加申し込みは、別紙様式に記入の上、電子メール又はFAXにて県教育研究所連盟事務局あてをお願いします。

【事務局メール・FAX番号】

(担当：桑原) tyousa-r@ceter.iwate-ed.jp ・ 0198-27-3562

【平成19年度岩手県教育研究発表会について】

今年度の教育研究発表会を次の日程で開催します。

多くの皆様の参加をお願いいたします。

- 1 期 日 平成20年1月8日(火)～9日(水)
- 2 場 所 岩手県立総合教育センター
- 3 講演 講師 国立教育政策研究所研究企画開発部
総括研究官 千々布 敏弥 先生

岩手県教育研究所連盟事務局

岩手県立総合教育センター企画調査室内

住所 025-0301 花巻市北湯口2-82-1

Tel 0198-27-2833 (直通) Fax 0198-27-3562 E-mail: tyousa-r@ceter.iwate-ed.jp